

令和 5 年度
本学卒業生に関する評価アンケート結果
(令和 5 年 7～9 月実施)

【対象研修病院】：33 施設

【評価対象研修医】：80 名

【回答数】：21 施設 (回答率：63.6%)

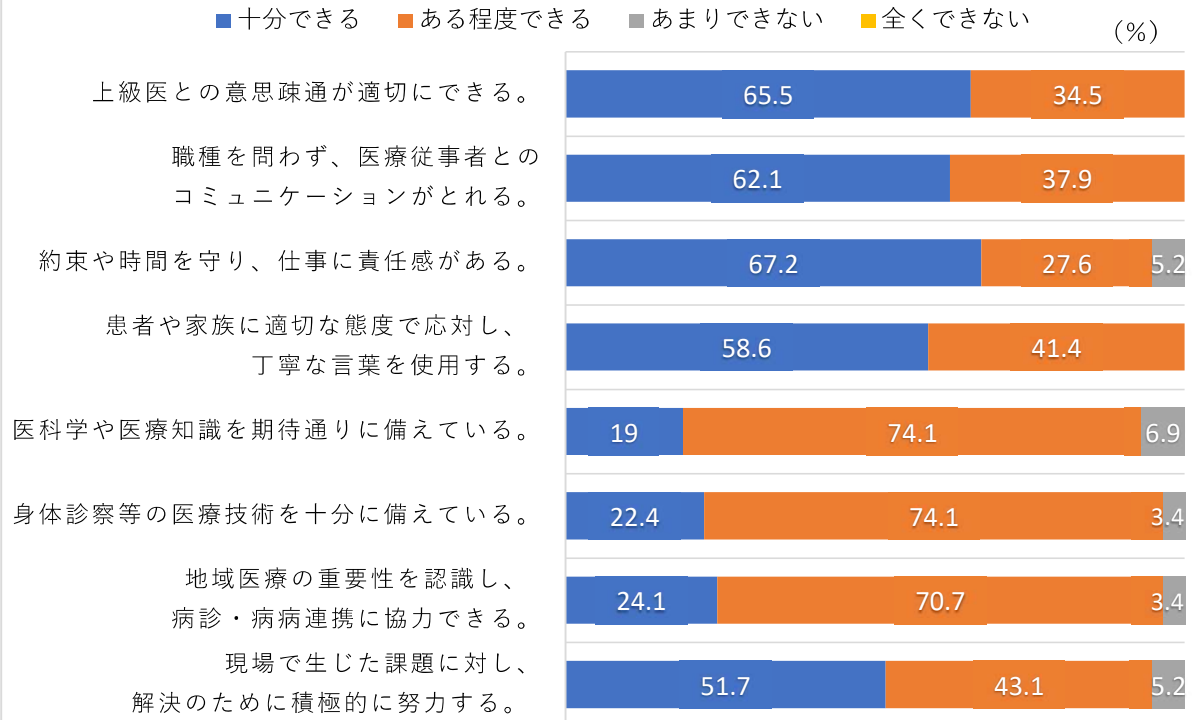
：58 名分 (回答率：72.5%)

※昨年度：34 施設 67 名中、27 施設 (79.4%) 58 名 (86.6%)

【まとめ】

1. 本学卒業生が優れている点では、「約束や時間を守り、仕事に責任感がある」「上級医との意思疎通が適切にできる」の回答が多かった。一方、「医科学や医療知識を期待通りに備えている」「約束や時間を守り、仕事に責任感がある」で劣る研修医を認めた。
2. 医学部の学生（特に本学の学生教育）について不足している点は、「自ら学ぶ考え方」「病気の成り立ちと病態生理に関する知識」「積極性」を指摘された。
3. 自由記載では、「初期研修が学生実習の延長になっている」「応用力に欠ける」「粘り強さが低い」などの指摘がある一方、「素直で優しい」「コミュニケーション力がある」などの言葉も多く認めた。

研修の達成度



卒後教育・生涯教育で必要な教育内容

